お知らせ

(1) 核データ部会

核データ部会総会　成功裡に終わる！

2010 年秋の大会核データ部会総会議事要録

第 22 回核データ部会総会

日時：2010 年 9 月 15 日（水）12:00 – 13:00

場所：北海道大学 C 棟 C309 講義室（I 会場）

【会合の報告】

○ 石橋部会長の挨拶の後、深堀副部会長の進行のもと、議題に沿って、審議が進められた。

挨拶をする石橋部会長

総会の様子 C 棟 C309 講義室（I 会場）にて

○ 深堀副部会長より、日韓サマースクールについての報告がなされた。

○ 企画担当の須山委員の代理として、深堀副部会長より、2011 年 4 月末ないし 5 月頃に開催を予定している核データ部会、炉物理部会と韓国の原子力学会との日韓合同企画セッションについての報告がなされた。企画担当の堀委員が担当となって進めることが報告された。

○ 企画担当の横山委員の代理として、深堀副部会長より、核データ利用者支援小委員会（核データなんでも相談室）についての報告がなされた。これまでの質問内容の概略が紹介された。

○ 渡辺実行委員長より、2010 年度核データ研究会についての案内がなされた。本年度は、九州大学で 11 月 25、26 日に開催する。また、11 月 27 日に、FFAG 加速器見学会も企画している。ポスター発表の申し込み締め切りは 10 月 22 日とした。韓国からの参加も呼びかけ、韓国の若手研究者・学生への財政面でのサポートも行うことが報告された。

○ 深堀副部会長より、合同企画セッションの案内がなされた。2010 年秋の大会での企画セションは、炉物理部会の担当で実施された。

○ 編集担当の執行委員より、ニュースレター等の報告がなされた。また、編集担当の中村委員より、核データニュース編集小委員会の報告がなされた。Web は今まで核データ評価グループ内に掲載していたが、10 月の配信から核データ部会内へ移行していくことが報告された。

○ 会計担当の松岡委員の代理として、深堀副部会長より、平成 22 年度 9 月現在の収支状況の報告がなされた。

○ 石橋部会長より、新法人移行に伴う繰越金の取り扱いについて、補足説明がなされた。経理上の点で、今までに貯めた分は 5 年以内に使い切り、法人化して貯めた分は、自由に使用できるとのこと。

○ 深堀副部会長より、旧シグマ委員会を JENDL 委員会と名称変更することが報告された。これは、原子力学会特別委員会との役割を明確にするためである。

○ 深堀副部会長より、平成 22 年度の核データ部会賞の審査結果が報告された。奨励賞としてロスアラモス国立研究所の渡邊健人氏が表彰された。
代理として、JAEA 國枝氏が受け取り、後日、本人へ渡すこととなった。

核データ部会賞授与の様子
渡邊氏の代理で、深堀副部会長より賞状を受け取る國枝氏

○ 深堀副部会長より、部会規約の改定についての報告がなされた。全会一致で部会規約改定の承認がなされた。「部会総会」は、これからは「部会全体会議」という名称に変更されます。

○ 石橋部会長より、新法人移行のタイムスケジュールについて補足がなされた。

○ 深堀副部会長より、核データ利用者支援小委員会（核データなんでも相談室）の内規について、説明がなされた。全会一致で内規の承認がなされた。

○ 編集担当の中村委員より、核データニュース編集小委員会の内規について、説明がなされた。全会一致で内規の承認がなされた。

以　上